




令和2年度の主な事業

 令和2年度の予算ではどんな事業をする予定なの？


 収益的支出では、維持管理費として汚水と雨水の管渠の修繕と、ポンプ場や処理場の維持管理をしているよ。

 じゃあ新しく施設を整備する事業は？


 資本的支出の汚水処理事業は令和2年度予算が約30億円なんだけど、津市北部を始め、各地で未普及地域解消のために約108ヘクタールの汚水管渠整備を進めるよ。

 下水道の整備が進んでいくんだね。最近たく

さん雨が降るけど、その対策は大丈夫？


 雨水整備事業は、どうしたら浸水被害を少なくできるか、事業をどう効率的に行うかを見直しながら、平成30年3月に策定した「津市雨水管理総合計画」に沿って計画的に事業を進めているんだ。

 どんな計画なの？


 計画では令和元年度から10年間(令和10年度まで)に国の補助金を活用しながら約100億円規模で事業を行うんだ。令和2年度は約13億円かけて整備を進めるよ。

 令和2年度はどんな整備を行うのかな。


雨水整備事業の進展

 令和2年度は半田地区で引き続き雨水管の整備をしたり、高茶屋地区でポンプ場の建設を進めたりするよ。今年度から、新たに久居東部地域の浸水や下流の洪水対策を進めるために調整池整備を実施していくよ。


 いろいろな場所で整備を進めるんだね。

 ほかに芸濃地域では、雨水を分散して排水するバイパス水路を造る事業にも着手するよ。そのほかの地区でも、雨水を排水する事業を進める準備をしているんだ。

 雨水整備事業にも力を入れているんだね。

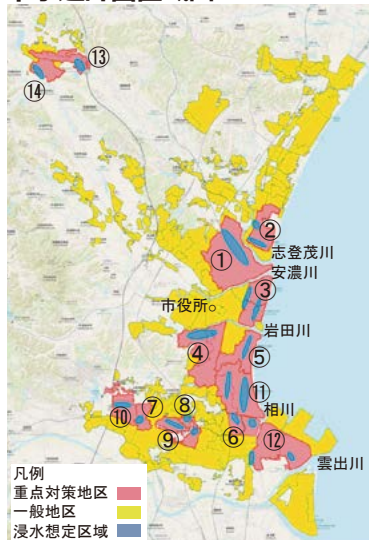
 昨年、令和元年東日本台風が原因で各地の河川が氾濫し、甚大な被害が発生したよね。このような被害から市民の皆さんの生命・生活を守るために、雨水整備事業は不可欠な事業だから、より一層整備を進めていくよ。

 災害時の備えがあると安心だね。

 「津市雨水管理総合計画」に沿って、雨水整備事業を進めることで、浸水被害の解消を図って安心安全なまちづくりをしていくよ。次回は令和元年度の決算についてお話しするね。



下水道計画区域図



浸水リスクの高い14地区を重点対策地区に選定

	重点対策地区	排水区	主な対策
①	上浜	上浜	雨水幹線の切り替え
②	栗真町屋	栗真町屋	雨水幹線の延伸
③	橋内	橋内東部第二	ポンプ流入改善、準幹線の整備
④	半田	半田川田	雨水幹線の延伸、ポンプ場整備
⑤	阿漕	阿漕	面管整備、ポンプ稼働改善
⑥	高茶屋	天神	ポンプ場整備、雨水幹線整備
⑦	久居駅西部	北部第一	調整池整備
⑧	立成小学校周辺	野村第二	早期完了
⑨	野田池周辺	宮池 野村第一	バイパス水路整備 ため池併用調整池の整備
⑩	久居IC周辺	射場、明神風早	雨水流出先の分散、局部改良
⑪	藤方	藤方第二	暫定貯留管の整備
⑫	雲出	長浜、伊倉津	隣接設備の活用
⑬	芸濃IC周辺	志登茂川上流第二	排水ルートの見直し
⑭	椋本地区	安濃川上流左岸第二	流域分割